

あなたとJAをむすぶ情報誌

# なかしべつ

1999  
**11**月  
No.299

大盛況の「あるる」開店一周年記念セール



# ありがとうございます。新店舗「あるる」開店1周年。



## Aコープ中標津店「あるる」1周年記念セール



抽選会でお米がプレゼントされました

昨年十月十日新装オープンしましたAコープ中標津店「あるる」の開店一周年記念セールが、十月七日から九日までの三日間開催されました。

当日は、午前十時の開店を前に長蛇の列ができ、期間中約一万二千人のお客様でにぎわいました。

記念セールの三日間、特別企画としてビックなプレゼントが当たる抽選会が行なわれ、初日先着三百人に米（ほしのゆめ）

# 新鮮で豊富な品揃えと、より良い品をより安く。

## 「あるる」開店1周年記念

星澤幸子料理教室が中標津  
特産品を使って開催されました。



十月三十一日、Aコープ中標津店「あるる」の開店一周年記念のクワイマックスとして、STV「どさんこワイド212」でおなじみの、クッキングキャスター星澤幸子さんを招き、「すてきな人はよく食べる」をテーマに、料理教室と講演会が行なわれました。午前中に行なわれた料理教室は、組合員を対象に行なわれ五十人が参加し、北海道の秋の味覚をふんだんに使った、簡単で手軽にできるお料理をご紹介いただきました。教室の中では、道産品の食品の良さや食を通じての心のゆとりについて、笑いをまじえて、楽しく教えていただきました。中標津特産のだいこんと伯爵いもを使った六品の料理が完成し、試食した参加者の皆さま



店頭販売もおお忙し



五キが五十人、牛乳一リと玉子一ケースがセットで二百五十人に抽選で、それぞれプレゼントされました。

また、二日目の抽選会では先着三百人に米、伯爵いも、生鮮食品、日用雑貨がそれぞれプレゼントされ、三日目には、ラッキー賞はビックプレゼントとして新巻鮭が五十人、農協乳製品工場のコーヒー牛乳と本食セットが二百五十人に、早朝から並んでいたいただいたお客様にプレゼントされました。



んは、「おいしいね」「今晚作ろうか」などと話していました。

午後から行なわれた講演会では、町内外から二百人以上の方々会場を埋め、星澤先生の講演に耳を傾けていました。「食を通じて健康づくり」をテーマに楽しく、お話しをしていただきました。講演会の終わりに、食・料理に関する質問が観客から次々と出され、気さくに答えていただき、盛況のうちに終了しました。



ホクレン小樽有幌給油所

去る九月二十八日から二泊三日の日程で、帯広・札幌方面に役員研修に行ってきました。今回は、上士幌にある全農ETセンターに始まり、雪印乳業札幌工場と視察は七カ所と多岐に渡りましたが、研修のねらいは、最近のゲーディングブームを背景とした、資材の園芸部門の拡充と、価格競争の激化に揺れるスタンド事業の方向性を探るべく実施されました。

# 門の拡充と、 ド事業の方向性を探る。

■役員視察研修報告 管理購買委員長理事 藤井 美智夫

## ●全農ETセンター

まず、全農ETセンターですが、この事業所は、今年の二月に、ET技術を活用した優良和牛素牛増産と、優良和牛繁殖牛や乳牛の後継牛の確保を目的に、栃木県にあった施設を上士幌に新設移転して開設されました。主な事業としては、①和牛受精卵の生産、供給、②生産者などからの預かり供卵牛（和牛、乳牛）からの受精卵及び妊娠牛の生産、供給、③受精卵性判別検査、輸入卵受託移植、④ET技術に関する基礎研究応用開発などです。現在、供卵牛約三百頭、受卵牛約八百頭を飼養していました。

## ●木野農協「パピオガーデン」

次に、木野農協のゲーディング店「パピオガーデン」を視察しました。この施設は以前は、資材店舗でしたが、今年の四月に、内部改装（費用約三千万円）を行ないゲーディング専門店としてオープンしました。売場面積は百五十坪で、店内は洒落た作りで、あらゆる園芸用品や鉢花が整然と陳列され、一部には福祉関係用品も販売していました。また、店舗入口には、ビニールハウスを設置して、そこでも園芸用品を並べていました。今年度の売上げ目標は一

千三百万円とのことで、八月末で約六千万円の実績とのことでしたが、これから冬にかけての展開が課題であるとの担当部長の説明でした。また話しのなかでは、ゲーディング店としての販売戦略の基本として、①建物にお金をかけない、②人の集まる所に建てる（生活店舗に隣接している）、③冬期間の展開をどうするか、といった点について留意しながら事業展開をすべきであるとの説明を受けました。

## ●松田樹生園

次に近くにある松田樹生園を視察しました。ここは、大根の種子やビニールハウス用品などで、当農協と取引のある業者です。ハウス関連資材、苗、肥料、種子、農薬などの資材の卸を手広く展開しており、その資材倉庫群は圧巻でした。また、話しのなかでもやはり、三月～六月までが売上げの勝負であり、この時期で年間の六五割を占めるとのことでした。ここでもハウス内での苗、関連資材の販売や、パレット展示をするなど工夫をされていました。

## ●セルフスタンド

次に帯広の岡本石油が運営している、セルフスタンドを車上より視察



ホクレン支所にて

# 園芸部 スタン

しました。同じ給油機で給油ガンを色分けして、客が自販機でプリペイドカードを購入後、自分で給油するシステムのスタンでした。職員は事務所に一人居て、モニターで監視しているだけでした。価格は、レギュラーで八十七円／リでした。音更町内が九十円／リでしたが、帯広市内に入るとどこでも九十五円／リでした。スタンの客層としては、若者を中心に夕方が混雑することでした。

翌日、札幌のホクレンで、担当者から最近の燃料情勢と、スタン運営についての説明を受けました。安売り競争の激化のなかで、道内のスタンの数は、過去三年間で約三百も減少しているが、当JAスタンは道内系統SSのなかでも健闘しているとの事でした。

## ●ホクレン小樽有幌給油所

その後、この様な情勢のなかでの生き残り方策の一つの試験的スタンとして建てられた、ホクレン小樽有幌給油所を視察しました。この給油所は、セミセルフスタンドで、給油だけを行ない、ビット作業は一切行なわれないが洗車場が隣接されていました。施設面でも、建設期間の短縮とコストの低減、運営面では、セミセルフ形態が支持されるか、人的



体制では、アルバイト、パート、高齢者の雇用など、いろいろな面においての試験的、検証的なスタンとしてホクレンは位置づけています。当地においては、作業サービスなしの給油だけのスタンドでは、なかなか支持されないのではないかとの印象を持ちました。翌日、雪印乳業の史料館を視察し帰途につきました。以上簡単ですが報告とさせていただきます。

# 育成管理の勉強会を開催しました。

## 全道共進会上位牛の乳器の素晴らしさ。

去る十月十三日から十四日にかけて、札幌近郊に九人でETA視察研修を行ってまいりました。

中標津空港から丘珠空港に到着し、レンタカーを使い(株)ジャパン ホルスタイン フリーディングサービスで、現在の北米で使用されている人氣種雄牛と受精卵の説明を受け、その後、福屋和弘(ハッピーベル牧場)牧場と、福屋修三(エルムレーン牧場)牧場に行きました。エルムレーン牧場では、すでに研修者が訪れて

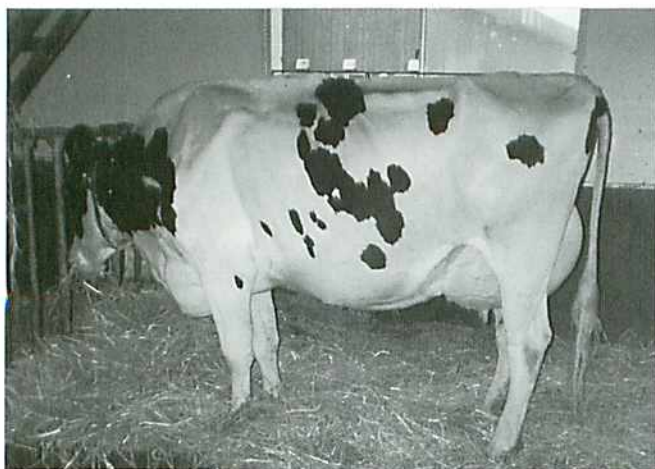
いて、我々はこの日、三組目の視察でした。環境がすばらしく、フリーストール牛舎と繋ぎ牛舎の二つの牛舎で、パネラーにて搾乳されていました。全道共進会での上位牛(写真)を見ることができ、特に乳器がすばらしく参考になる事が多かったように思います。今回の視察研修にあたり関係機関の協力と、訪問先の牧場の方々に御礼申し上げます。



パネラーの皆さん

中標津乳牛改良同志会主催、中標津町農協酪対後援による勉強会「育成管理について」が十月二十七日、農協大会議室にて三十四人の受講者で開催されました。今回の勉強会は、昨年同様のパネラーを招き、育成管理パートIIという形で行なわれ、パネラーには俣落酪農家・鷲見孝氏、当幌酪農家・安田稔氏、南中酪農家・久保剛氏があたり、司会には当同志会副会長・工藤賢司氏があたりました。

内容では、仔牛が生まれる前の乾乳期間の管理から、その仔牛が分娩するまでの一連の流れについて事細かく説明されました。また、パネラーの経営理念にもふれ、参加者は本当の勉強になったのではないのでしょうか。



エルムレーン フリージア カスケード スカイチーフ  
全道共進会4オクラス1等1席



# 農協法公布 記念日にあたり



北海道農業協同組合中央会

会長 宮田 勇

本年十一月十九日は昭和二十二年に農業協同組合法（農協法）が制定されてから五十二年となります。農協法はその制定された時代の要請から、「農業団体を農民による農民の自主的団体たらしめ、これによって農民の自主的立場を確保し、この団体の発達を促進することによって農業生産力の増進と農民の経済的社会的地位の向上をはかる」（法第一条）ことを目的として制定されました。それから半世紀を超え、二十一世紀まであと一年余りとなった今日の農業・JAを巡る情勢は法制定当時と大きな変化をみせております。

農政面においては来年から開始されるWTO次期交渉への対応に向け国内の農業政策の転換が行なわれました。本年七月十二日に「食料・農業・農村基本法」制定され、国内農業生産の維持・増大、市場原理を重視した価格形成の実現と価格政策見直しに伴う所得確保・経営安定対策の実施を基本命題とした諸制度の見直しが行なわれることとなりました。麦作については十二年産からの民間流通が決まりその入札が九月に行な

われ、十月には新たな甘味資源作物・砂糖政策大綱が制定され、そして十二月には「新たな酪農乳業対策大綱」に基づき、補給金制度に代わる新たな所得確保対策の具体化が図られることとなっており、本道農業にとって重要な時期を迎えています。

農政の大転換のもとJA組織も、この施策に対応すべく強い経営基盤の組織への変容が必要となります。一昨年の第二十二回JA北海道大会において「共生の大地「北海道」の構築に向けて」「組合員・地域の信頼と期待に応えるJA改革の実践」を決議しましたが、来年はこれが実行の最終年となります。そして平成十三年三月末には、JA合併助成法も期限を迎えます。二十一世紀のJA組織の在り方について真摯な議論を重ねて最終的な決断が迫られる年であります。新たな制度の枠組みが必要であれば、それを要望してゆくことで法制度は変えることが出来ま

す。組合員・役職員の皆んなの創意と実行力で新たな時代に向かひましよう。

# 富農技術

## チモシー中生種の活用促進

北根室地区農業改良普及センター

表1 イネ科牧草品種の熟期別配列

出穂始 月 日	6/5	6/12	6/16	6/24	6/30	7/10
品 種	ワセミドリ	ケイ オカミドリ	トヨミドリ	オーロラ ホクセイ	アッケイ ホクセイ	ホクシユウ
草 種	オーチャードグラス			チモシー		

表2 チモシー出穂始期(根釧農試成績から推定)と特性

(早生種：ノサップ対比)

オーロラ	6/23(-1)	初期生育良、耐倒伏性良、2・3番草の収量や低、耐病性並。
ノサップ	6/24(0)	
ホクセイ	6/26(+2)	耐倒伏性や良、2番収量や高、3番収量や低、耐病性並。

(中生種：ホクセン対比)

アッケイ	6/27(-2)	茎数多い、斑点病強、早春生育良、耐倒伏性や弱、永続性や良。
ホクセイ	6/28(-1)	2番草の再生や良、耐倒伏性並、耐病性並、各番草で多収。
ホクセン	6/29(0)	
キリタツプ	7/2(+3)	茎数多い、葉色茎色が淡い、斑点病強、耐倒伏性や強、多収。

(晩生種：ノースランド対比)

ホクシユウ	7/10( )	ほふく型茎数多い、再生良好で秋の収量高い、放牧利用型。
-------	---------	-----------------------------

表3 品種組合わせと播種量

マメ科草種 チモシー品種	アカクローバ品種 0.2~0.4kg/10a	シロクローバ品種 0.1~0.3kg/10a
チモシー早生種 1.2~1.8kg/10a	草勢の穏やかな品種 ホクセキ、マキミドリなど	大葉型シロクローバ ルナメイ、カルフォル ニアラジノなど
チモシー中生種 1.2~1.8kg/10a	現状では市販品種無し 「クラノ」の市販待ち	中葉型シロクローバ ソーニャなど
チモシー晩生種 1.2~1.8kg/10a	混播しない	小葉型シロクローバ リベンデル、タホラなど

乳牛の遺伝的能力が高まるにつれ、粗飼料の品質が益々重要になっていきます。この課題を解決するために、当地域では「チモシーの中生種の活用」は必須です。

現在、当地域ではノサップを中心とする早生種が九〇〇程度と推定されます。このような中で、地域全体の一番草の収穫作業の平年値は、収穫始六月二十八日、収穫終七月二十七日、全体に四〇〇五〇割が収穫さ

れる収穫期は七月八日です。

個々の経営でも、収穫始から収穫終までは、二〜三週間を要するのが通常です。この作業期間で、ノサップだけの作付では、かなりの面積が刈遅れになります。

多くの草地で適期収穫が可能となるように表一、表二で示されているチモシーの中生種も意識的に活用して下さい。

現在の早生種と中生種の出穂期は

一週間程度の差があり、両方を適正に組み合わせることで、より栄養価の高いサイレージが収穫できます。

チモシーの中生種は、早生種と比べてマメ科との競合力が弱いため、マメ科の品種選定も、早生種とは異なります。中生種を利用する場合、白クローバは競合力の弱い中葉タイプから選定して下さい。(表三)。



# 農協の財務状況

平成11年度9月末における、財務の状況についてお知らせいたします。

## 貸付金

組助含む貸付金では、前年同期よりスーパール資金二億四千三百万円、乳牛保留資金七千二百万円が増加し、総額では一億八千三百万円の増加となっております。

預かり残高については、前年同期より三千二百万円増加し、貸越残高で四千四百万円の減少となり、収入全体では、乳代（補給金含む）が二億九千九百万円、農業雑収入で四千二百万円などが増加し、個体販売六千万円、農産収入二億九千万円、資金受入五千四百万円が減少していますが、収入合計では二十四億四千二百万円の増加となっております。

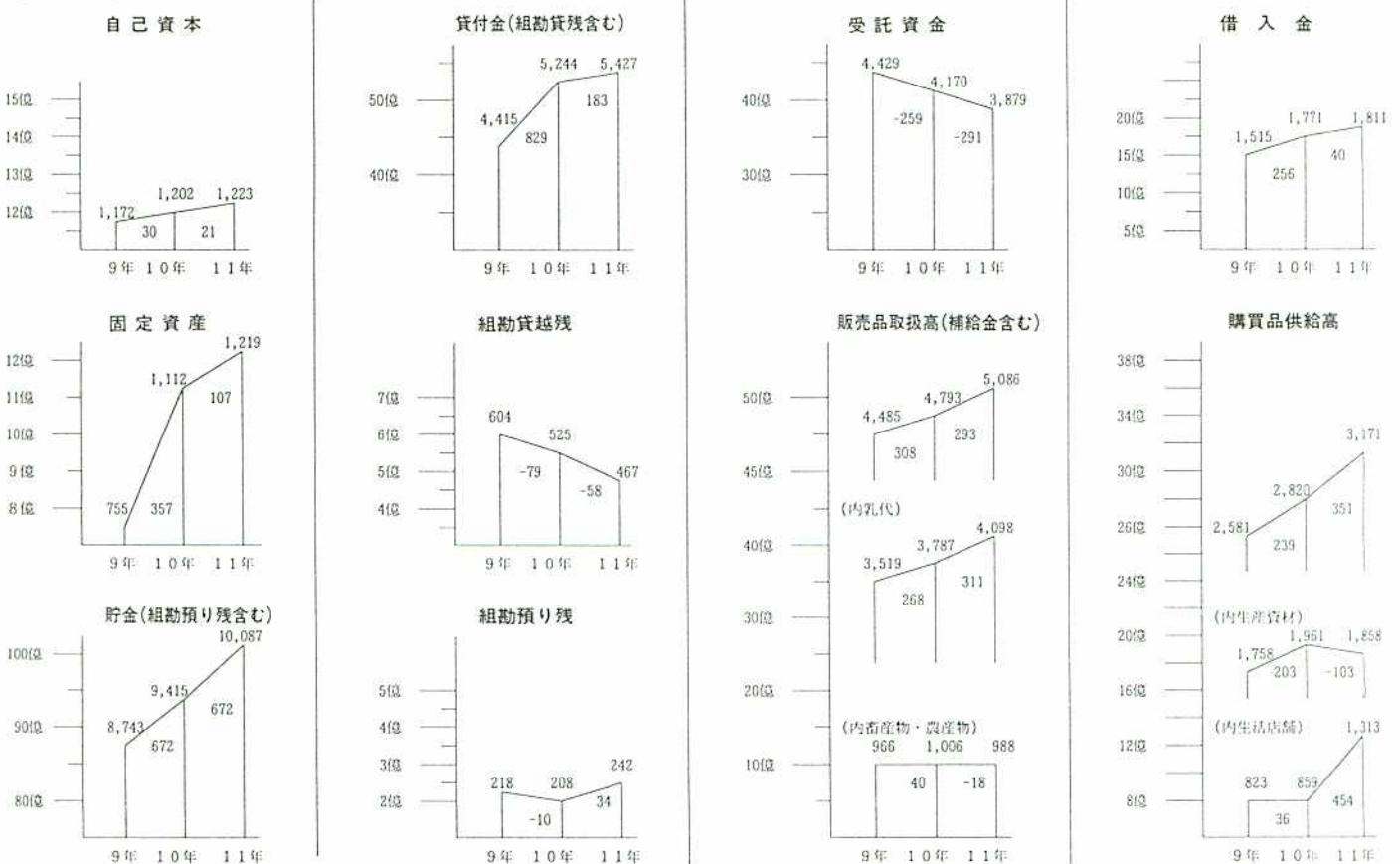
万円が減少し、生産資材費三千万円、賃料金七千万円、租税諸負担二千六百万円、家計費二千四百万円などが増加し、支出合計で一億六千六百万円の増加となっております。

**貯金**  
 昨年同期に比べ、定期貯金三億二千七百万円、普通貯金三億四百万円、組助預り残三千四百万円などが増加し、全体では、六億七千二百万円の増加となっております。今年も、十一月二十二日から十二月三十日までの期間、金利倍付けキャンペーンを実施しますので、今後も、なお一層のご協力をお願いいたします。

**販売事業**  
 販売品取扱高については、乳代（補給金含む）三億一千百万円、大根一億百万円が増加し、共計でん粉で一億五百万円の減少となったが、全体では二億九千三百万円増加となっております。下期の事業展開についても、積極的に取り組んでまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

**購買事業**  
 購買品取扱高については、生産資材が一億三百万円の減少となっておりますが、生活店舗で、昨年のあるる開店以来順調な売上の伸びにより、四億五千四百万円が増加し、全体では、三億五千万万円の増加となっております。今後におきましても、なお一層の努力をして参りますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

平成11年度9月末事業概況 (単位:百万円)



# 平成11年産 甘味資源作物などの生産者価格

## I 甘味資源作物等

新たな砂糖・甘味資源作物政策の円滑な移行に留意して、平成11年度の甘味資源作物等の生産者価格等の決定については、次のとおりとする。

### 1. てん菜

てん菜については、前年並みの農家手取りを確保する。

	平成11年産	平成10年産
(1)農家手取り額	17,150円/トン	(17,150円/トン)
うち 最低生産者価格	16,770円/トン	(16,880円/トン)
うち てん菜糖低コスト化推進費	190円/トン	( 190円/トン)
うち 低コスト・高品質生産推進事業費	190円/トン	( 80円/トン)
(2)緑肥作物導入・原料糖対策推進事業費	90円/トン	( 90円/トン)
○緑肥作物の導入等の取組を推進するとともに、原料糖の在庫対策や加糖調製品対策を実施する。		
(3)原料糖需要開発・加糖調製品対策	1億9千万円	( 0円/トン)
	(50円/トン相当)	
○原料糖の需要開発や加糖調製品対策について国が支援する。		
(4)てん菜糖の事業団買入価格	168,410円/トン	( 170,499円/トン)

### 2. 馬鈴しょ

馬鈴しょについては、前年並みの農家手取りを確保する。

	平成11年産	平成10年産
(1)農家手取り額	14,150円/トン	(14,150円/トン)
うち 馬鈴しょの原料基準価格	14,050円/トン	(14,150円/トン)
うち でん粉工場からの上乗せ支払い	100円/トン	( 0円/トン)
(2)馬鈴しょでん粉の買入基準価格	109,169円/トン	( 111,164円/トン)

### 3. 甘しょ

甘しょについては、前年並みの農家手取りを確保する。

	平成11年産	平成10年産
(1)農家手取り額	31,620円/トン	(31,620円/トン)
うち 甘しょの取引指導価格	31,520円/トン	(31,620円/トン)
うち でん粉工場からの上乗せ支払い	100円/トン	( 0円/トン)
(2)甘しょ不作対応推進事業費	2,400万円	( 0円/トン)
	(120円/トン相当)	
(3)甘しょでん粉の買入基準価格	139,367円/トン	( 140,322円/トン)

## 熟年会秋期研修旅行



農協熟年会秋期研修旅行が、十月十二日から十五日まで登別温泉・小樽・白金温泉を三泊四日の日程で六十八人が参加して行なわれました。



## 紅葉とぶどう狩りを楽しみました。

午前六時三十分、参加者全員元気に農協前を出発し登別温泉まで四百八十\*のバス旅行。浦幌町・天馬街道・日本一長い野塚トンネル（四千二百三十二m）を通過して、浦河・優駿ビレッジで昼食。車中から色鮮やかな紅葉を見ながら午後五時三十分、登別温泉に到着し、皆さんバスでの長旅を温泉で癒してもらい、午後七時より服部副会長の挨拶、久保氏の乾杯で宴会が行なわれました。

翌日は、午前八時曇り空の中、昭和新山に向けて出発。当地で記念写真を撮り、時折晴れ間に見える中、洞爺湖に向け出発。車中から洞爺湖を眺め京極吹き出し公園を見学し、仁木町・フルーツ農園「さくらんぼ山」に到着。昼食を取り、一息入れて「ぶどう狩り」を楽しみました。その後、フルーツ農園の方々に見送られ余市宇宙記念館を見学し、小樽へ。

三日目は、田青山別邸（小樽市指定歴史的建造物）を見学し、マイカル小樽に到着。皆さんショッピングを楽しんだり、小樽吉本を楽しんだり自由行動。昼食後、白金温泉に向け出発し、美瑛町に入った夕方には秋の寒さを感じられました。午後六時、白金観光ホテルに到着し、午後七時より宴会。旅行最後の夜は、元職員の奥さん方が趣向を凝らした芸を披露し、飲んで食べて歌って踊って大変盛り上がりました。

最終日は、午前八時ホテル従業員の見送りを受け上富良野に向け出発。

狩勝峠を通り足寄で昼食をとり、午後四時三十分、全員無事「ぶどう」をお土産に帰町しました。健康に留意し、来年も多くの会員の方々が参加して下さいよう楽しみにしています。



## 農協事業に理解を深める。

女性部日帰り研修旅行

十月七日、女性部日帰り研修旅行が行なわれ二十六人が参加しました。今回は別海町立老人保健施設「すこやか」と、JA中標津だいでこん選別場を視察しました。「すこやか」では浴室、リハビリルームなどを見学。この施設では、リハビリ専門の理学療法士をスタッフに加え、きめ細かなサービスを提供しているとのお話に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

午後からはJAだいでこん選別場を訪れ、農産課・長瀬係長より大根の



ショートステイはほぼ満床状態

出荷状況や流通について話を聞いた後、場内を見学。参加者は、次々と選別される箱詰めされていく大根に「えーっ、一本いっぽん手で詰めるんだ」と驚きながらも、改めて農協事業に理解を深めていました。



だいでこん出荷は好調で、場内は大忙し



肉をカットしてスジを取りのぞきます



十月二十八、二十九日の二日間、フレッシュミズで人気の教室、ソーセージ作りが、中標津町畜産食品加工研修センターで行なわれました。今回行なわれた二日の教室では、二班に分かれて、十器ほどの肉をサイコロ状に切り分け、スパイスを混ぜてミンチにした後、器具を使って羊腸に詰めるもので、参加者は、羊腸がやぶれないように慎重に作っていました。薫煙機で一時間半ほどスモークしてソーセージが完成。おいしいあらびきソーセージが出来上り、

## プリプリソーセージができた!

フレッシュミズソーセージ教室

家族におみやげに持ち帰りました。



経験者は上手に詰めていきます



患者さんに不安を与えないよう声をかけます

# 家族のために みんなのために。

## JAホームヘルパー3級養成研修会

いよいよ、来年四月より介護保険法が施行されます。今年もJAグループでは、急速に進む農村地域の高齢化社会に備え、少しでも多くの方々に介護に関する知識を習得していただくようと、JAホームヘルパー3級養成講座を、十月十三日〜二十七日の日程で開催しました。当JAからも三人が受講し、講義、実技など含め基本的な介護術を学びました。

受講された方々に、受講前にお話し

「安」などの声がかかれまじた。しかし、二十七日の閉校式の時受講された方々は、「ぜひ、他の方々もチャンスを作って受講してほしい」「家族や自分のために色々な知識を得て、良かった」と話していました。この講座は、講師の都合などで二週間の日程で行なわれますが、表一のように土・日曜日は

を伺ったところ「自分にできる心配だ」、「二週間のハードな講習に耐えられるか



終了証を手にする受講者 藤原さん、佐々木さん、加茂さん

お休み、また、実習の割当てなどで期間中、お休みの日もありますので、ゆとりをもって受講できます。また、実技の中ではグループで行なう介護術もあり、楽しく学べます。ぜひ皆さんも挑戦してみませんか。受講した方々は、最後に「家族の理解と協力のおかげで、この研修会を受講できた、この知識を家族や地域の人のために活用したい」と感激の涙を浮かべていました。

表1 根室・釧路管内(3級) 平成11年度ホームヘルパー養成研修会日程

月日	時間	内容	種別	時間
10月13日(水)	9:00~10:00	開講式・オリエンテーション 老人福祉の制度とサービス ホームヘルプサービス概論	交流 講義 //	1
	10:00~12:00			2
	12:30~15:30			3
10月14日(木)	9:00~12:00	サービス提供の基本視点 サービス利用者の理解	講義 //	3
	12:30~15:30			3
10月15日(金)	9:00~11:00	障害者(児)福祉の制度とサービス 心理面への援助方法I 心理面への援助方法II 家事援助の方法I	講義 // // //	2
	11:00~12:00			1
	12:30~13:30			1
	13:30~15:30			2
10月18日(月)	休 み			
10月19日(火)	10:30~15:30	ホームヘルプサービス同行訪問 デイサービスセンター見学	実習	8
10月20日(水)	9:00~12:00	介護概論 介護技術入門I	講義 実技	4
	12:45~15:45			3
10月21日(木)	9:00~13:45	介護技術入門II 介護技術入門III	実技 //	4
	13:45~16:45			3
10月22日(金)	9:00~12:00	共感的理解と基本的態度の形成I 共感的理解と基本的態度の形成II ホームヘルプサービスの共通理解	実技 // //	3
	12:30~13:30			1
	13:30~16:30			3
10月25日(月)	休 み			
10月26日(火)	9:00~11:30	ホームヘルプサービス同行訪問 デイサービスセンター見学	実習	8
10月27日(水)	10:00~12:00	家事援助の方法II 医療の基礎知識 終了式・反省会・閉会	講義 // 交流	2
	12:30~17:00			3
	15:30~16:30			1

# わが家の 人気者

今日ご紹介する人気者は、クリクリおめめのとってもかわいい、長縄さん宅の拓郎くん。二歳になったばかりの拓郎くんは、だんだんおしゃべりも上手になって、色々お話ししてくれました。ときどきは、お母さんのさおりさんやおばあちゃんの話しを真似して、おしゃべりするんだって。とっても愛嬌たっぷりの拓郎くん。お母さんが『「どんぐりころころ」歌ってタックン』という拓郎くんは、はずかしそうにカーテン

の後ろにかくれちゃった。お母さんは「拓郎はとってもはずかしがり屋で、甘えんぼうなの」と笑って話す。そんな拓郎くんは、上手に、おうたを歌ってくれて、「だんご三兄弟」もうたってくれたんだ。お姉ちゃんのゆりかちゃんも、いつも一緒に歌っているのかな。拓郎くんは、うたのほかに得意なものがあるんだよ。それは、トラクター博士なんだ。お父さんの読んでる本なんかには、トラクターの写真が発見すると「アッ！ト

ラクター」と夢中になっちゃうんです。モノクロの小さい写真でもスグに発見。拓郎くんは「これはうちのとちがうね」とか、ちゃんとわかるみたい。真剣な顔で本を見ていました。拓郎くんは、自分の体よりも大きなトラクターのおもちゃを、おじいちゃんに買ってもらったんだって。もう少し大きくなったら、ちゃんと乗れるようになるよね。大好きな家族に囲まれて、すくすく大きくなあれ。



おじいちゃんの買ってくれたトラクターでごきげん

協和地区 長縄義博・さおりさんご夫妻 長男 拓郎くん(2歳1カ月)

## ちよっぴり甘えん坊の トラクター博士

# 俣落地区対抗ソフトボール大会

俣落支部 藤田 誠

各チームが熱戦を繰り広げました。



青年部俣落支部では、十月十日に俣落地区対抗ソフトボール大会を俣落小中学校グラウンドで開催しました。当日は天候に恵まれ、絶好のスポーツ日となり、俣落・南俣落・共栄・東俣落・学校の先生チームの五チームで試合が行なわれ、熱戦を繰り広げました。各試合、好プレーや珍プレーが見られ大変盛り上がった大会になりました。



## 「北根室地区農村女性講座」を開催します！

と き：平成11年12月9日(木) 10:00~14:30  
 ところ：雪印乳業(株)中標津工場  
 主 催：北根室地区農業改良協議会  
 テーマ「すばらしい女神たち」  
 ・午前の部 牛乳・乳製品料理講習会  
 ・午後の部 講演会(講師：酪総研 平山氏)  
 お問い合わせ、申込などは普及センター 生活担当まで

## 11/12金 ROYAL MILK TEA 紅茶牛乳新発売

やっぱり違う。！本物の味。

中標津の新鮮な生乳を90%以上使用。

すっきりのを潤してくれる本格派。  
 「本物の味をいつでも、どこでも飲みたい！」という方に。  
 出合いの味が、ごちそうです。

こくがあるのに、すっきりした飲みやすさ。

ロイヤルミルクティー



あなたを事故からしっかり  
守るために、新登場。

大安心  
パック

超安心  
パック

いいアドバイス、あります！

JA共済



女性部も協力

## 交通安全の呼びかけと 農畜産物の 消費拡大をPR。

第3回  
交通安全&じゃがいもキャンペーン

青年部消費拡大委員会は、交通安全の呼びかけと農畜産物の消費拡大を目的に十一月四日、午前十時三十分より国道二七二号の自動車整備事業協同組合前で、交通安全&じゃがいもキャンペーンを実施しました。当日は天候に恵まれ、警察署と交通安全協会の協力を得、青年部員と女性部員が交通安全のパンフレットと伯爵をドライブに手渡し、「シートベルトの着用・スピードダウン」を呼びかけるとともに、農畜産物の消費拡大をPRしました。



## 四苦八苦しなから 完成しました。

管内一斉ロールパック・メッセージ活動

青年部調査・**藤原 智樹**  
広報委員長



青年部では消費者などに対し、農畜産物の消費拡大に資するために、ロールパックに管内青年部独自の統一メッセージを抽く「管内一斉ロールパック・メッセージ活動」を十一月一日、青年部役員によりミルクの里駐車場で実施しました。当日は、朝から雨となり実施できず、心配されましたが、どうにか作業が出来ました。しかし、慣れない事のため四苦八苦し、特にテープで文字を作るのが大変でした。完成するまで約三時間程かかりましたが、出来映えはともかく、思ったより目立っていると思います。





## 第八回理事会の経過

開催日時 平成十一年十月六日

開催場所 中標津町農協中会議室

### 〈決議事項〉

一、平成十一年度畜産環境リソースの追加分について

### 〈協議事項〉

一、平成十一年度北海道元気づくり事業の拡充について

一、家畜個体識別システム研究開発事業について

## 10月の組合日誌

- 1日 第3回熟年会役員会  
池田校舎ファームステイ  
受入式
- 6日 第2回役員協議会  
巡回ドック2次検診  
天王寺校舎ファームステイ  
受入式
- 7日 年金相談会
- 19日 第7回青年部調査・広報  
委員会
- 22日 初級職員資格認定試験  
乳検組合検定員研修
- 26日 第5回生産委員会  
中標津町監査
- 27日 第5回伯爵まつり実行委  
員会  
同志会酪対合同講習会
- 28日 乳検ハンディ研修  
健康管理指導
- 29日 給油所ミーティング  
後継者相談員会議
- 30日 第3回管理購買委員会

## 個人事業税の第2期分の納期限は 11月30日(火)です。

個人事業税は、道内に事務所や事業所を設けて、事業を行なっている個人の方に、その事業の所得を基礎として、課税される道税です。

根室支庁から送付される納税通知書により、8月(第1期)と11月(第2期)の2回に分けてそれぞれ納期限までに納めていただきます。但し、年税額が1万円以下の場合には、8月の納期までに全額を納めていただきます。

平成11年度の第2期分の納期限は、11月30日(火)です。納税通知書が届いている方は、納期内納税にご協力をお願いします。

また、納税には簡単便利な口座振替をおすすめします。

納税通知書を紛失された方や個人事業税に関する詳しいお問い合わせは、根室支庁税務課直税係まで。

(根室支庁税務課直税係：☎01532-3-6131 内線2334・2335)



## 3カ月予報

十一月から一月までの概要

三カ月平均気温は、平年並みの可能性が最も大きく、その確率は五〇%です。

可能性の大きな天候見通し

十一月

天気は周期的に変わりますが、低気圧の通過後は一時冬の気圧配置となり、日本海側の地方では平年と同様曇りや雨または雪の日が多い見込みです。

十二月

低気圧の通過後は冬の気圧配置となり、平年と同様、日本海側では曇りや雪の日が多く、太平洋側やオホーツク海側では晴れる日が多い見込みです。

一月

低気圧の通過後は冬の気圧配置となりますが、一時的で長続きせず、気温の高い日が多い見込みです。日本海側では平年に比べ曇りや雪の日が少なく、太平洋側やオホーツク海側では天気は周期的に変わるでしょう。

三カ月間の降水量は平年並みでしょう。

## 懐しき古き一枚の写真



昭和30年代まで活躍した保導車  
保導車で馬鈴しょ運搬風景。

写真提供 房川 喜延氏